

## 地域福祉活動応援成申請者のみなさまへ【チャレンジ枠】

### チャレンジ枠について

団体の立ち上げ前や単年度の取り組みが対象です。申請は1回限りであり、翌年度も継続して事業を行う場合は、通常枠での申請となります。

### 助成金の財源

この助成金は、歳末たすけあい運動（募金）を原資とした助成金です。広く地域の方が、たすけあい活動に活かされることを期待し託された貴重な募金になります。

### 歳末たすけあい募金の使い道

歳末たすけあい募金は、この助成金の他、生活困窮者への緊急援護、就職活動支援金、食糧支援、児童養護施設入所児童の自立支援金、災害見舞金、高齢者の安否確認事業、ボランティアの育成などの経費に充てられています。

### 歳末たすけあい運動の推進

こうした地域をよくする募金運動を、より多くの地域の方に理解いただき、たすけあいの輪を広げていくことが求められています。

### 配分決定活動主体にお願いしたいこと

助成金の配分決定がされた活動主体は、歳末たすけあい運動を推進する協力主体として、下記の運動にご参加ください。

1. 配分を受けた事業や活動を実施する際には、「歳末たすけあい募金の配分を受けて実施している」ことの明示。
2. 募金の呼びかけや使い道の周知などの広報。
3. その他、来年度、以下の取り組みのいずれかにご協力をお願いします。
  - 歳末たすけあい運動の募金箱を活動の場に設置。  
（例：サロン活動、勉強会、交流の場など）
  - 歳末たすけあい運動の広報についてのご協力。  
（例：会報やホームページ等への掲載、ポスター掲示など）
  - 歳末たすけあい募金の街頭募金への参加。
  - スタッフ間での募金の呼びかけ。
  - その他、歳末たすけあい運動の拡大につながる取り組み。

なお、相当の理由なくご協力いただけない場合は、今後の助成金審査において申請を認めない場合や助成金の返還を求める場合があります。